

両日とも 開催!

◆ブース展示

出展団体による活動紹介や標本などの展示、自然をテーマとした参加体験型の工作・ゲームコーナーなど。生き物をモチーフとした作品の販売ブースもあります。

◆ワークショップ

様々な自然観察・自然保護教育プログラムを実施します。受付は当日会場で行います。

◆世界の双眼鏡・望遠鏡の展示・販売

ケンコー、コーワ、スワロフスキー、ペルボンなど、各社の双眼鏡・望遠鏡が勢揃いします。

講習会・体験講座

当日受付：イベント開始の30分前から受付

16日

土

叶内拓哉とバードウォッチング

野鳥写真家の叶内拓哉氏を講師に迎え、長居植物園内でバードウォッチングを一緒に楽しみましょう。

11月16日(土) 10:00~11:00(雨天中止)

参加費：無料(ただし植物園入園料が必要)

定員：先着50名／講師：叶内拓哉氏(野鳥写真家)

開催場所：長居植物園／主催：興和オプトロニクス株式会社



16日・17日

土 日

谷口高司鳥絵工房『谷口高司のたまご式鳥絵塾』

野鳥図鑑で有名なイラストレーター、谷口高司氏による楽しい鳥の絵の描き方講習会です。参加者には谷口氏の作品を用いたオリジナル野鳥缶バッジをプレゼントいたします。

参加費：1,000円(画材代)／定員：各回先着30名／会場：自然史博物館 集会室
主催：谷口高司鳥絵工房／その他：画材の持ち込み不可、写真撮影禁止、保護者の同席不可。小学3年生以上であれば受講できますが、講座は対象年齢に合わせた内容で実施します。

[小学6~3年生:カツオドリ]
・11月16日(土) 14:30~15:30
[小学6~3年生:イソヒヨドリ]
・11月17日(日) 11:00~12:00
[大人~中学生:メグロ]
・11月17日(日) 13:00~14:00
[大人~中学生:アホウドリ]
・11月17日(日) 14:30~15:30



『タマゴ式 鳥絵塾』より ©T.Taniguchi



17日

日

はじめての鳥みたい(隊)!(探鳥会)

長居植物園内でバードウォッチングをします。野鳥を観察することが初めての方、まだまだ経験のない方も大歓迎です。

11月17日(日) 10:30~12:00(雨天中止)／参加費：無料

(ただし植物園入園料が必要)／定員：先着40名／開催

場所：長居植物園／主催：日本野鳥の会大阪支部



講演会・シンポジウム

当日受付：講演開始の30分前から受付／参加費：無料／会場：自然史博物館 講堂／定員：先着170名
(★印のプログラムはYouTube大阪市立自然史博物館チャンネルでライブ配信します)

16日

土

講演会 楽しい野鳥観察と撮影についてのお話★

野鳥写真家の叶内拓哉氏を講師に迎え、野鳥観察と撮影についてのお話をさせていただきます。

11月16日(土) 12:30~13:30／講師：叶内拓哉氏(野鳥写真家)

主催：興和オプトロニクス株式会社

17日

日

シンポジウム

四国のサンジャク対策を事例に、外来種問題の抜本的な解決に向けた意見交換を★

2022年と2023年の大阪自然史フェスティバルで「四国に出現した外来種サンジャク問題」の講演会を開催した。今回は、サンジャク以外を含めた外来種問題の解決を目指して、各地の団体と連携を深めたい。

11月17日(日) 10:00~12:00／登壇者：納家仁氏(日本野鳥の会大阪支部支部長)他
主催：日本野鳥の会大阪支部、公益社団法人生態系トラスト協会

シンポジウム

みんなで守ろう 大阪湾岸の自然 ~シギ・チドリの渡来地を取り戻そう~★

国境を越えて渡る鳥たちの命をつないできた大阪湾の干潟や湿地。生物多様性の宝庫であるこの自然をどう取り戻すか。世界がネイチャーポジティブを目指す今、激減しているシギ・チドリを通して、市民の側から考えます。

11月16日(土) 14:00~16:00／登壇者：夏原由博氏(公益社団法人大阪自然環境保全協会会長)他／主催：公益社団法人大阪自然環境保全協会・日本野鳥の会大阪支部／協力：SDGs万博市民アクション(2024年度地球環境基金)後援：WWFジャパン・公益財団法人日本自然保護協会・公益財団法人日本野鳥の会・認定NPO法人バードリサーチ

講演会

小笠原の鳥、本当は保全なんてしたくない

小笠原にはメグロからオガサワラヒメミズナギドリまで、独自の進化をした魅力的な鳥がたくさんいます。南硫黄島や西之島などの無人島を舞台に、鳥の進化と、機能と、危機と、保全と、いろいろお話したいなあ。

11月17日(日) 13:30~15:30／講師：川上和人氏(森林総合研究所)／主催：関西自然保護機構



出展団体

芥川倶楽部&あくあび芥川、applemint、Atelier Citrus、雨水利用in堺、あらしやまねこ、Arkki、育英高等学校科学部、池田・人と自然の会、伊丹市昆虫館、伊丹市昆虫館友の会、猪名川自然林サポータークラブ、芋活.com、うみハマ〜深い海にハマる〜、大阪海さくら、大阪公立大学 恐竜愛好会ジェラシックバー君、大阪市エコボランティア、大阪市環境局、公益社団法人大阪自然環境保全協会、大阪自然環境保全協会、海の観察会連絡会、認定特定非営利活動法人大阪自然史センター【はくろぼ】、大阪市の街路樹撤去を考える会、大阪市立自然史博物館友の会、大阪大学 比較行動学研究室、大阪府、大阪変形菌おっかけ隊、大阪湾ウミウシ観察会、オープン座セサミ、沖縄県、奥大山パークレンジャー、押入れ、乙田耕田クラブ、お拾いもの、御菓子司 津村屋、NPO法人海浜の自然環境を守る会、榎原市昆虫館・榎原市昆虫館友の会、Kanon Tanakaの生き物グッズ!、川鯨工房、関西アニマルフォトクラブ、関西菌類談話会、関西コウモリ研究会、関西自然保護機構(KONC)、関西バードカービングクラブ、きしわだ自然資料館・きしわだ自然友の会、きのこ好きのためのキノコサロン、協栄産業株式会社、NPO法人共生の森、京都大学 生態学研究センター 大竹研究室、近大ホネホネ団と(株)アクアテイメント、近畿地学会、くまばち造形雑貨店、ゲーミングザウルス、株式会社ケンコー・トキナー、港南造形高校動物研究同好会、鉱物&カフェ Mineral Muru、興和オプトロニクス株式会社、さえずり本舗、堺自然観察会、堺自然ふれあいの森、雑誌「蛇と人」「季刊奇蟲」、里山保全プロジェクトSPICA、サポートスタッフ卒業生こどもワークショップ、ジュニア自然史クラブ、(一社)知床羅臼町観光協会、STUDIO SAIZU、STRAIGHT、スワロフスキー・オブジェックス、全国カヤネズミ・ネットワーク、谷口高司鳥絵工房、タンボゴ調査・西日本実行委員会、地域のツバメ見守り隊、TEAM 魚っしょい!、地学団体研究会大阪支部、ZUCKER、てこぼこさんとはくぶつかん(一般社団法人てこぼこ)、友の会読書サークルBooks、鳥と旅するまち 小清水、nice seen design、なにわホネホネ団、奈良教育大学自然環境教育センター、錦織公園 河内の里倶楽部、錦織フォレスト、西日本自然史系博物館ネットワーク、西宮市貝類館、ニッフェ・ライフ、特定非営利活動法人日本チョウ類保全協会、日本バードカービング協会、特定非営利活動法人日本バードレスキュー協会、日本野鳥の会、日本野鳥の会大阪支部、日本野鳥の会京都支部、根室市観光協会、寝屋川市自然を学ぶ会、NOTARI、BIRD CREATE、pao na miu、鉢ヶ峯の自然を守る会、葉っぱ案内所、はねはね団、株式会社バレーオ・ラボ、PIZZA ROTOLO、兵庫県立あわじ石の覆屋緑地と尼崎の森中央緑地、兵庫県立淡路景観園芸学校(兵庫県立大学淡路キャンパス)、piyopiyo brand、枚岡公園管理事務所、校がいさきの調査会、びわこベース、PuPuPu Petit @Petit BAKERY & KITCHEN、プレコ暮らし、骨好き中学校教師の会、まーりん工房、マナティー研究所、mia goods、ミクロ・ライフ Project、瑞玉・mizutama、みつばちの巣、蜜林堂、認定特定非営利活動法人緑の地球ネットワーク、南大阪昆虫同好会、南三陸いであるミュージアムショップ、箕面公園昆虫館、木象嵌こぼみつ亭、森の工房ばんどり、野鳥生活、ヤマカドアートラボ、やまびこ会(鶴見緑地カワセミの会)、淀川水系イタセンバラ保全市民ネットワーク、ようう!たのしもう!かぐの本、立体紙切り辻笙、WILD・LIFE(50音順)